

令和 2 年（2020年）9 月

農業者各位

東村山市 地域創生部 産業振興課

## 現在の営農状況や、将来の営農意向などに関する アンケート調査 ご協力をお願い

平素は、本市行政に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。東村山市は、市面積の約 9%（約 152ha）を田畑が占め、野菜や果樹などが生産されています。また、良好な都市環境の形成に資することを目的に、農地の約 129ha は生産緑地地区に指定しており、市街化区域農地として貴重な空間となっています。一方で、近年では、都市農地貸借円滑化法の制定、生産緑地法の改正がされるなど、今後の東村山市の農地をめぐる環境が大きく変わる可能性があります。

東村山市では、東村山農業が活力ある持続可能なものとなるよう、令和 2 年度をもって終了する「東村山市第 2 次農業振興計画」の実施状況の評価・検証を行うとともに、上記の社会環境の変化等を踏まえて、実効性のある「東村山市第 3 次農業振興計画」の策定に向けて検討しています。

つきましては、東村山市の農業者のみなさまを対象に、現在の営農状況、また将来の農地の維持および農業経営の意向などについて把握し、計画策定の基礎資料として活用したいと考えています。お忙しいなか誠に申し訳ありませんが、本調査の趣旨をご理解いただき、別紙のアンケート調査の回答へのご協力をお願いします。詳細は下記のとおりです。

1. アンケートでは今後の営農意向もお聞きしているため、可能な範囲で、ご家族の方、そして将来、相続される方や農業経営を継承される方も含めて、関係する方で話し合ってくださいと幸いです。
2. 全項目への回答をお願いしたいのですが、全項目の回答が困難な場合は、可能な範囲での回答で結構です。
3. ご回答は 9 月 25 日（金） までに、配布時の封筒（調査票が入っていた封筒）に入れて、支部長へ提出、または直接産業振興課まで提出をお願いします。
4. ご回答いただいた情報は、本調査の目的以外には使用いたしません。また、統計的に処理を行うため、個人が特定されることはありません。
5. ご不明な点などがございましたら、下記までお問い合わせください。  
◆産業振興課 農産振興係（TEL：042-393-5111 内線 2912）

# 現在の営農状況や、将来の営農意向などに関する アンケート調査 調査票

## 1. あなたの東村山市での営農状況についてお聞きします。

(1) あなたの営農形態で最も近いものを教えてください。(1つに○)

- |                |                 |
|----------------|-----------------|
| ① 露地野菜を中心とした経営 | ② 施設野菜を中心とした経営  |
| ③ 果樹を中心とした経営   | ④ 野菜と果樹の混合経営    |
| ⑤ 花きを中心とした経営   | ⑥ 植木・造園を中心とした経営 |
| ⑦ その他          |                 |

〔具体的に

(2) あなたが所有している東村山市内の農地の利用状況について教えてください。(すべてに○)

- ① 自身で耕作している



a. すべて自家消費用 (販売していない)

b. 販売している

- ② 他人が耕作している

- ③ 耕作していない (不耕作地である)

(3) あなたが耕作している農地の面積を教えてください。(1つに○)

※借りている農地での耕作面積も含みます。

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| ① 耕作していない            | ② 500㎡未満            |
| ③ 500㎡以上1,000㎡未満     | ④ 1,000㎡以上3,000㎡未満  |
| ⑤ 3,000㎡以上5,000㎡未満   | ⑥ 5,000㎡以上10,000㎡未満 |
| ⑦ 10,000㎡以上20,000㎡未満 | ⑧ 20,000㎡以上         |

(4) あなたは、農業を行う上で、誰から最もアドバイスを受けていますか。(1つに○)

- |           |        |              |
|-----------|--------|--------------|
| ① 東京都の普及員 | ② 市の職員 | ③ JA東京みらいの職員 |
| ④ 部会組織    | ⑤ 農業仲間 | ⑥ 家族         |

- ⑦ その他

- ⑧ 特にな

## 2. 後継者の状況や今後の営農意向についてお聞きします。



(1) 後継者の状況について教えてください。(1つに○)

- |                     |                      |
|---------------------|----------------------|
| ① 後継者も就農している        | ② 後継者がおり、将来就農する予定である |
| ③ 後継者はいるが、就農については未定 | ④ 後継者はいるが、就農しない予定である |
| ⑤ 後継者はいない           |                      |

(2) 今後の担い手や労働力について考えていることを教えてください。(すべてに○)

- |                              |
|------------------------------|
| ① 後継者が中心となって農業をやっていく         |
| ② 自分たちでがんばり、その後は後継者に任せる      |
| ③ パートやヘルパーを雇う                |
| ④ 機械化による省力化・労働力に見合った生産方法を考える |
| ⑤ 非農家やボランティアの協力を得たい          |
| ⑥ 労働力に見合った生産方法を考える           |
| ⑦ 自分たちでがんばり、その後は農業をやめる       |
| ⑧ 他の農業者に耕作をしてもらいたい           |
| ⑨ 農業法人等に耕作や市民農園等の運営を行ってもらいたい |
| ⑩ わからない                      |

(3) あなたは、市内農地の流動化や集積化に向けて、概ね10年先の農業経営について、農地利用の規模をどのようにお考えですか。(1つに○)

- |   |                                 |
|---|---------------------------------|
| ① 農地利用の規模を拡大したい<br> 現在を100とした場合、5年後の規模は？ | (例：120)<br><input type="text"/> |
| ② 現状を維持したい  |                                 |
| ③ 農地利用の規模を縮小したい<br> 現在を100とした場合、5年後の規模は？ | (例：80)<br><input type="text"/>  |
| ④ 農地をすべて手放したい(売りたい)   |                                 |

①・②を選ばれた方にお聞きします。今後どのように農地利用の規模拡大や現状維持を行っていかと考えていますか。(1つに○)

- |           |          |                 |
|-----------|----------|-----------------|
| ① 農地を購入する | ② 農地を借りる | ③ 相続等により農地を取得する |
| ④ その他     |          |                 |

(具体的に

③・④を選ばれた方にお聞きします。農業経営のために規模拡大したい農家や、活用したい農家がいれば、条件次第ではありますが、あなたの農地を貸したり、売ったりすることはできますか。(1つに○)

- |                  |                  |
|------------------|------------------|
| ① 自分の農地を貸すことはできる | ② 自分の農地を売ることができる |
| ③ その意志はない        |                  |
| ④ その他            |                  |
| (具体的に)           |                  |

(4) 周辺の農地(一定の条件が合う農地)が耕作放棄地となり、耕作の依頼があった場合に、その農地を借りて耕作することはできますか。(1つに○)

- |           |          |
|-----------|----------|
| ① 耕作してもよい | ② 耕作できない |
|-----------|----------|

①を選ばれた方にお聞きします。どのくらいまでであれば耕作の依頼を受けることが可能ですか。(1つに○) ※10a=1反=約1,000㎡=300坪

※1枚畑と仮定してお答えください。

- |                    |                    |
|--------------------|--------------------|
| ① 500㎡未満           | ② 500㎡以上1,000㎡未満   |
| ③ 1,000㎡以上2,000㎡未満 | ④ 2,000㎡以上3,000㎡未満 |
| ⑤ 3,000㎡以上5,000㎡未満 | ⑥ 5,000㎡以上         |

(5) あなたの営農の現状や、今後の経営意向を踏まえて、新たに、有償による支援や作業委託は必要ですか。(1つに○)

- |                             |
|-----------------------------|
| ① 必要である(近々に依頼したい)           |
| ② 現在は必要ないが、今後(概ね5年以内)は必要である |
| ③ 無償であれば必要である(有償であれば依頼しない)  |
| ④ 必要はない                     |

①、②、③を選ばれた方にお聞きします。どのような作業や支援が必要ですか。

(該当する項目すべてに○)

- |             |  |                |
|-------------|--|----------------|
| ① 農業機械のレンタル | ② 草刈りの作業委託                                 | ③ 肥料や農薬散布の作業委託 |
| ④ その他の作業    | ⇒ (a. 定植作業 b. 水やり c. その他の管理 d. 収穫 e. 出荷調整) |                |
| ⑤ その他       | (具体的に)                                     |                |

(6) 相続が発生した場合の相続税の対応について教えてください。(すべてに○)

①	生産緑地を処分して対応する
②	宅地化農地を処分して対応する
③	農地以外の宅地（アパートや駐車場等）を処分して対応する
④	土地は処分せずに対応する
⑤	相続税の納税猶予の適用を受けて対応する
⑥	その他
	具体的に：

### 3. 販路に関する現状や取組意向についてお聞きします。

(1) 農産物の市内向けの販売方法と、今後重視したい販売方法についておうかがいします。それぞれについて、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

それぞれについてあてはまるものすべてに○

【地産地消】

	販売方法	現在の販売方法	今後重視したい販売方法
	(記入例)	○	○
主に市内向け(地産地消)	1. JAに出荷している。		
	2. 卸売市場に出荷している。		
	3. 生協・量販店(スーパー)などに出荷している。		
	4. 朝市(マルシェ)、共同直売所などに出荷している。		
	5. 食品加工業者(惣菜、お菓子屋、漬物業者等)へ直接出荷している。		
	6. 飲食店に直接出荷している。		
	7. 自家所有の直売所(庭先直売所)で販売している。		
	8. 学校給食に出荷している。		
	9. レストランや商店などとの契約栽培・販売		
	10. 自社のウェブサイトで直接販売している。		
	11. 他社のウェブサイト(ECサイト(楽天、ポケットマルシェ、クックパッドなど))に出品、販売している。		
	12. 自家消費のみで販売はしていない。		

13. その他 (具体的に: _____)		
--------------------------	--	--

(2) あなたは、スーパーの地場野菜コーナーなどの共同直売所に出荷していますか。(1つに○)

- ① 出荷している
- ② 出荷していたが、現在は出荷していない
- ③ 出荷していない

②、③を選ばれた方にお聞きします。出荷するための条件を教えてください。(すべてに○)

- ① 手数料が低ければ出荷してもよい
- ② 品質に関する出荷基準が軽減されれば、出荷してもよい
- ③ 直売所に持ち込まず取りに来て貰えるサービスがあれば出荷してもよい
- ④ 売れ残りの買取サービスなど、回収負担がなければ出荷してもよい
- ⑤ その他  

具体的に	
------	--
- ⑥ 出荷することは難しい

(3) 農産物の市外向けの販売方法と、今後重視したい販売方法についておうかがいします。それぞれについて、あてはまるものすべてに○印をつけてください。

それぞれについてあてはまるものすべてに○

**【地産外消】**

	販売方法	現在の販売方法	今後重視したい販売方法
	(記入例)	○	○
主に市外向け(地産外消)	1. 市外に(贈答用等)で郵送販売している。		
	2. 卸売市場に出荷している。		
	3. 生協・量販店(スーパー)等を通じて市外に販売している。		
	4. 市外の百貨店・ホテル等に出荷している。		
	5. カタログの委託販売等を行っている。		
	6. レストランや商店などとの契約栽培・販売		
	7. 自社のウェブサイトで直接販売している。		

8. 他社のウェブサイト(ECサイト(楽天、ポケットマルシェ、クックパッドなど))に出品、販売している。		
9. 市外には出荷していない。		
10. その他 (具体的に: _____)		

**(4) 市外に農産物を出荷している方、またこれから出荷をしたい方にお聞きします。(1つに○)**

<b>今後の販売意向</b> (1つに○)	①販売(売上高)を伸ばしたい                      ②現状で満足 ③販売(売上高)を縮小したい ④その他 [ _____ ]
<b>課題(すべてに○)</b>	①出荷先(販路)を選ぶ方法がわからない ②ウェブサイト等を選ぶ方法がわからない ③ウェブサイト等の登録・作業が負担である。 ④手数料が高い                      ⑤特になし ⑥その他 [ _____ ]

**(5) あなたは、下記のような新しい取組について、関心があり、やってみたいと思いますか。(すべてに○)**

<p><b>[商品開発・加工]</b></p> <p>① 高収益作物の生産・販売(高機能や高糖度の野菜、東村山市の特性にあった品目など)</p> <p>② あなたが主体となった加工品開発・販売</p> <p>③ 加工品を作りたい人への食材生産・供給</p> <p><b>[営農形態の転換]</b></p> <p>④ 高収益を目指した営農形態の転換(例:野菜⇒果樹、果樹⇒花き、花き⇒野菜など)</p> <p><b>[その他]</b></p> <p>⑤ その他          [ 具体的に _____ ]</p>
---

## 4. 自身の農園での直売所についてお聞きします。

(1) あなたは、自身の農園で直売所を持っていますか。(1つに○)

- |           |                         |
|-----------|-------------------------|
| ① 持っている   | ② 以前は持っていたが閉めた          |
| ③ 今後、持ちたい | ④ 持っていないし、今後持つことも考えていない |
| ⑤ その他     |                         |
| [ 具体的に： ] |                         |

①を選ばれた方にお聞きします。設置状況を教えてください。

設問	回答欄
開店日 (1つに○)	①年間を通して      ②季節ごと      ③不定期      ④特定日
年間の営業日数	約                      日
開店時間 (1つに○)	①決めている                      ②特に決めていない
運営方法 (1つに○)	①有人                      ②無人
場 所 (1つに○)	①農地                      ②自宅敷地内 (庭先)                      ③農地の近く ④その他 [ ]
売れ残り (1つに○)	①多い                      ②少ない                      ③完売 (に近い)
今後の販売意向 (1つに○)	①販売 (売上高) を伸ばしたい                      ②現状で満足 ③販売 (売上高) を縮小したい ④その他 [ ]
課題 (すべてに○)	①販売物が盗まれる                      ②売上金が盗まれる ③直売所が古く改修が必要                      ④直売所が目立たない ⑤もっと売りたいが方法がわからない ⑥お客さんの声が直接聞こえない      ⑦特になし ⑧その他 [ ]
今後の改修意向 (1つに○)	①今すぐ (半年以内)                      ②半年～1年後 ③1～3年後                      ④決めていない (未定)



お客さんからの要望  
(すべてに〇)

- ① 新しい品目を作ってほしい  
⇒例：
- ② 生産者と話したり休めるスペースがほしい
- ③ 自分で収穫したい
- ④ 予約や置き置きをしてほしい
- ⑤ その他 [ ]

...▶(2) (1) で①・③を選ばれた方にお聞きします。下記のような支援事業を行った場合に、参加したいものを教えてください。(すべてに〇)

- ① おしゃれな棚づくり講座
- ② わかりやすい商品POPや看板づくり講座
- ③ 売上や魅力アップに向けた直売運営講座  
やワークショップ
- ④ 無人販売向けのコインロッカーに対する助成事業
- ⑤ 直売所の改修・新設に対する助成事業
- ⑥ キャッシュレス決済（電子マネー等）導入支援事業
- ⑦ 観光農園・体験農園の整備費用に対する助成事業（デザイン制作、ホームページ開設、PR看板設置、駐車場整備、トイレの洋式化、無料Wifi、多言語対応など）
- ⑧ オーナー制度（※）の導入に向けた講座や相談支援  
※栽培は農家が行い、一般の方（オーナー）が契約した株や区画の農産物を収穫し持ち帰る
- ⑨ その他  
[ 具体的に： ]

## 5. 市の特徴を活かした取組意向についてお聞きします。

(1) 本市の農業は、農作物の生産だけでなく、住宅地や都市が隣接している特性を活かして、市民等による農業体験、体験農園、直売などの取組が展開しやすい特徴があります。

※展開しやすい事業は(2)の選択肢を参照願います。

また、都市農地の貸借の円滑化に関する法律(都市農地貸借円滑化法)が平成30年9月に制定され、相続税納税猶予を受けたままでも、都市住民などに貸借し、耕作してもらえる仕組みもできています。

このような背景を踏まえて、あなたが、自身の農地で取り組みたい意向を教えてください。なお、農地の一部を使う取組でも構いません(該当する番号すべてに○)

- ① 販売や自家消費のために、自身で営農したい
- ② 営農したい他者や他団体に貸したい
- ③ 自身で、(2)に示すような取組を実施したい
- ④ 他人や他団体に貸して、(2)に示すような取組を実施したい
- ⑤ わからない

(2) ③・④を選ばれた方にお聞きします。どのような取組に関心があり、受け入れてみたいと思いますか。(該当する番号すべてに○)

- ① 野菜・果樹の農業体験(さつまいも掘りやみかん狩り、種まきなど収穫体験イベント)
- ② 市民農園・体験農園(区画を区切った野菜づくりなどの指導やサポートなど)
- ③ 福祉農園  
(福祉施設と連携して、高齢者や障がいがある方の健康や生きがいを目的とした野菜や花づくりに関する指導やサポートなど)
- ④ オーナー制度  
(栽培は基本的に農家が行い、一般の方(オーナー)は農産物の収穫作業や収穫物を持ち帰る。株や区画単位。トマト、枝豆等の野菜、果樹など)
- ⑤ 幼稚園・保育園・小学校の授業などに限定した農業体験の受入
- ⑥ 子どもの放課後の習いごととしての野菜づくり教室  
(学童や学習塾等との連携し、定期的を開催するなど)
- ⑦ 近隣住民の交流を目的とした農地利用や受入  
(収穫した野菜でのバーベキュー、焼き芋など)
- ⑧ 特定の団体、サークルなど、農作業の体験や学びたい方への指導や受入
- ⑨ 大学生や大学の研究室と連携した試験栽培(研究農場としての連携)
- ⑩ 外国人観光客を対象とした農業体験(宿泊施設との連携など)
- ⑪ その他

具体的に

[ ]

(3) 東村山市の新しい特産品づくりとして、市内農業者がみんなで同じ農作物をつくり、市をあげてPRをする取組を行う場合、あなたはやってみたいと思いますか。(1つに○)

※売り先の例は、市内レストラン、学校給食、スイーツ店、市民など

※品目の例は、西洋野菜、果樹など。

- ① ぜひやってみたい      ② やってもよい      ③ やらない

①・②を選ばれた方にお聞きします。作ってみたい品目を教えてください。

(4) 近年では、災害が毎年のように起きており、東村山市では、災害発生時の避難場所等として農地を活用する「防災協力農地」があります。あなたの農地について、防災協力農地として登録いただくことは可能ですか。(1つに○)

※災害発生時に農地を利用し、営農に影響が出た場合は市が保障します

- ① すでに登録している      ② 登録したい(してもよい)      ③ 登録したくない

④ その他

〔 具体的に

## 6. 新型コロナウイルス感染拡大による影響についてお聞きします。

(1) 農業分野の売上にどのような影響がありましたか。(すべてに○)

- ① 売上が上がった      ② 影響はない  
③ 売上が下がった      ④ わからない(現時点ではわからない)

(2) 農業経営においてどのような影響がありましたか。(すべてに○)

- ① スーパー、市場、契約先への出荷が増えた  
② スーパー、市場、契約先への出荷が減った  
③ 庭先直売所のお客さんが増えた  
④ 庭先直売所のお客さんが減った  
⑤ 感染拡大防止対策(マスク等の着用、消毒液や飛沫防止パネル等の設置など)を行った  
⑥ 労働力の確保が困難になった(パート・アルバイト等)  
⑦ 特に影響はなかった  
⑧ その他

〔 具体的に

(3) 農業経営を継続するため、公的支援を活用した、または活用する予定はありますか。  
(すべてに○)

具体的に① 国（経済産業省）の持続化給付金を申請した（または申請予定である）
② 国（農林水産省）の経営継続補助金を申請した（または申請予定である）
③ 東京都の販路開拓に向けた設備導入支援事業を申請した
④ 東村山市の東村山応援金を申請した（または申請予定である）
⑤ 特には活用しなかった（活用予定はない）
⑥ その他
〔  〕

(4) 今後、ウィズコロナの時代における農業経営について、どのような支援策が必要だと思いますか。(すべてに○)

① 経営継続のための給付金
② 感染拡大防止対策（マスク等の着用、消毒液や飛沫防止パネル等の設置など）に対する支援
③ 対人販売ではないネット販売等の販路拡大導入支援
④ 庭先直売所の設置や修繕の支援
⑤ 人との接触機会を減らす農業設備（自動選別機等）の導入支援
⑥ 特にない
⑦ その他
〔 具体的に 〕

## 7. 農業施策についてお聞きします。

(1) 東村山市全体の農業をよりよくするために、特に次の何に力を入れたらよいでしょうか。  
(あてはまる番号5つ以内に○)

### [担い手の確保]

- 1 農業後継者や定年帰農者、新規就農者などの担い手を育成・確保する
- 2 企業やNP0等の農業への適切な参入を推進する
- 3 後継者対策の1つとして、農業者向けの婚活支援事業を進める
- 4 働きやすい営農環境や職場づくりに向けた取組を推進する（農業者の働き方改革など）

### [新技術の活用、生産基盤の強化]

- 5 ICT（情報通信技術）やAI（人工知能）など、最先端技術を利用したスマート農業を進める
- 6 根圏制御栽培、溶液栽培等の農業新技術の導入支援
- 7 農業用施設（ハウスや農業機械など）整備のための支援を強化する
- 8 農作業受委託や農業機械の共同利用などを推進する
- 9 区画整理・農道整備、ため池・農業用水路などの基盤整備を進める
- 10 自然災害等に対する補償や支援事業を推進する
- 11 ハクビシンやアライグマなどの鳥獣害対策を進める
- 12 都市農地貸借円滑化法による農地の貸借を推進する（マッチング事業など）

### [販路確保等]

- 13 安全・安心な農産物づくりを推進する（都の「東京エコ農産物」など）
- 14 加工品の開発・販売など所得向上につながる6次産業化を進める
- 15 東村山市産農産物を活用する食品製造業者や、飲食店等との連携を強化する
- 16 大学等と連携して新しい農産加工品を開発する
- 17 朝市、直売所、マルシェなどでの農産物販売を促進する
- 18 東村山市産農産物のPRやイベントを開催する
- 19 特産品や農産物加工品などの高付加価値化（地域ブランド）を進める
- 20 学校給食等への東村山市産農産物の利用を推進する

### [市民へのPR、体験機会の創出など]

- 21 市民が農にふれあえる市民農園・体験農園などを拡充する
- 22 学校や地域で子どもが農とふれあったり、食について学ぶ機会を推進する
- 23 障害者の雇用創出や高齢者等の介護予防など「農福連携」を進める
- 24 市民や企業等が農作業を応援（援農）する仕組みの拡充する
- 25 観光農園やもぎとり園、オーナー制度など観光農業に力を入れる

### [その他]


（具体的に

(2) 今後、東村山農業を発展させるため、どのようなことが必要とお考えですか。ご自由にお書きください。


## 8. あなた自身についてお聞きします。

(1) あなたのお住まいを教えてください。(1つに○)

① 東村山市内（下記に記入）

 町名：

② 東村山市外（下記に記入）

 市町村名：

(2) あなたの年齢を教えてください。(1つに○)

① 40歳未満                      ② 40歳～49歳                      ③ 50歳～59歳

④ 60歳～69歳                      ⑤ 70歳～79歳                      ⑥ 80歳以上

(3) あなたの家の家計の主な構成は次のうちどれですか。(1つに○)

① 農業所得のみ

② 農業所得と農業以外の所得

③ 農業以外の所得のみ

②、③を選ばれた方にお聞きします。どのような所得がありますか。(すべてに○)

① 給与所得                      ② 自営業所得                      ③ 不動産所得

④ その他

（具体的に）

(4) あなたの家の年間の農業所得と不動産所得を教えてください。(それぞれ1つに○)

※所得は、収入から専従者給与以外の必要経費を除いたものです

農業所得	① なし(自家用のみ)	② 50万円未満
	③ 50～100万円未満	④ 100～300万円未満
	⑤ 300～500万円未満	⑥ 500～1,000万円未満
	⑦ 1,000～3,000万円未満	⑧ 3,000万円以上

不動産所得	① なし	② 50万円未満
	③ 50～100万円未満	④ 100～300万円未満
	⑤ 300～500万円未満	⑥ 500～1,000万円未満
	⑦ 1,000～3,000万円未満	⑧ 3,000～5,000万円未満
	⑨ 5,000万円以上	

(5) 今後の農業所得の目標額を教えてください。(1つに○)

① なし(自家用のみ)	② 50万円未満	③ 50～100万円未満
④ 100～300万円未満	⑤ 300～500万円未満	⑥ 500～1,000万円未満
⑦ 1,000～3,000万円未満	⑧ 3,000万円以上	

(6) 不動産経営の内容について教えてください。(すべてに○)

① 駐車場	② アパート	③ マンション	④ 貸住宅
⑤ 貸店舗	⑥ 貸し地	⑦ 貸倉庫	⑧ 貸事務所
⑨ 貸工場	⑩ 不動産経営を行っていない		
⑪ その他	具体的に		

(7) 今後の不動産経営の意向について教えてください。(一つに○)

①不動産所得を増やしたい	②現状で満足
③不動産所得を減らしたい	
④その他	

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。  
配布時の封筒に入れて、支部長へ提出または直接産業振興課まで提出をお願いします。